

2. 「専門家による講義」 (Conferencia de Alto Nivel)

プログラムの概要：メキシコの学術・研究・社会／文化機関で講演会を行なう外国人研究者・専門家対象の奨学金

必要条件：博士号の学位取得者、或いは幅広い学術・研究キャリアを持っており、学術活動をメキシコで展開出来る方。

期間：最短5日間、最長1ヶ月

この奨学金は学術交流部 (DIA) が特例で認めた講義以外、12月は除外される。

参加受入機関：メキシコの公立・私立の高等教育機関・研究機関、社会／文化機関で奨学生が本プログラムを実施出来る環境を有するところ。

参加条件：

1. 専門家として講義を行う分野のエキスパートであること。
2. メキシコの高等教育機関・研究機関、社会／文化機関で専門家による講義を行なう招待を受けていること。
3. 講義を行なうテーマの博士号の学位取得者或いは幅広いキャリアをもっている方。
4. メキシコの受入機関と専門家の間で事前に滞在に関する条件を交わしていること。

提出書類：

1. 願書

オンライン上でデジタル写真を含め書式に記入すること。

2. 出願者を招待するメキシコの受入機関のレター (受入承諾書)

以下の内容が明記されていること。

- a) 出願者が行なう講義のタイトル
- b) 講義の対象者
- c) 講義の目的
- d) 活動の開始日、終了日

レターは受入機関のレターヘッド入りで受入機関印、署名入りで提出すること。

3. 履歴書

スペイン語で記載すること。他言語の場合はスペイン語訳 (翻訳証明は不要) を添付すること。

4. 最終学位記のコピー

5. 健康診断書

公共医療機関、或いは民間医療機関発行の健康状態が良好であると証明するもので、願書提出より3ヶ月以内のもの。医師が個人的に発行する診断書は受け付けない。

6. パスポートのコピー (最初と最後のページ)

7. 出願者が特別プログラムの一般条件に同意し署名したレター

待遇 (*)：

- ◇ 奨学生の在住している国の首都からメキシコシティまでの開始・終了時の往復航空券
- ◇ 国内交通費 (メキシコシティー開催場所ーメキシコシティ)、メキシコシティ以外の場所で開催される場合支給される。滞在期間中の国内活動の交通費は自費扱いとなる。
- ◇ 同じ行事や講義に複数の奨学金を給付することはない。

注：滞在期間が4ヶ月未満の場合、奨学生は幅広い適用範囲の国際医療保険への加入が義務づけられる。